キャベツの"根こぶ病"に適用が拡大になりました。

肥料
農薬

石灰窒素

肥料登録　生第29761号、生第55057号　　農薬登録　第5884号、第12863号

肥料と農薬の両方の登録を受けていますので、安心してお使いいただけます。

肥料効果

優れた窒素肥料として品質向上・増収に
硝酸化を抑制して、じっくり長効き

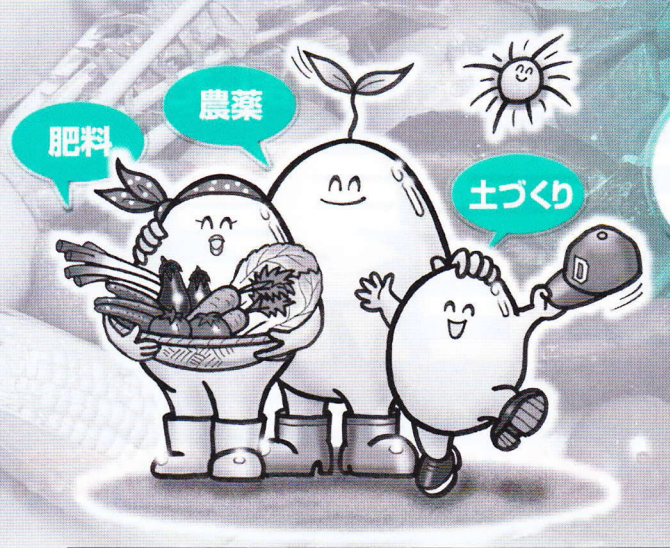
農薬効果

水田および畑地一年生雑草の除草
センチュウ類・スクミリンゴガイ防除など

土づくり

酸性土壌の矯正
有機物の腐熟促進

製造：電気化学工業株式会社



ひと播きで3つの効果

肥料 農薬

石灰窒素

キャベツの"根こぶ病"に適用が拡大になりました。

タイプ	肥料（保証）	農薬（有効成分）
粒状	窒素 20%、アルカリ分 55%	カルシウムシアナミド 55%
防散／粉状	窒素 21%、アルカリ分 55%	カルシウムシアナミド 50%

使用記録を残す場合、目的に応じて、肥料とするか農薬とするか決めて下さい。

肥料効果

基準施肥量（作型、前作および地力または併用する肥料と合わせて適宜調整して下さい。）

●種まき、苗の植付けに先立ち、夏期は 3～5 日前、冬期は 7～10 日前に散布し、土とよく混ぜて下さい。

●他の PK 化成肥料と一緒に施せば効果的です。

対象作物	施肥量	対象作物	施肥量
はくさい	60～100kg/10a	たまねぎ	60～80kg/10a
キャベツ	60～100kg/10a	ねぎ	60～100kg/10a
だいこん	40～60kg/10a	いちご	40～60kg/10a
スイートコーン	80～100kg/10a	にんじん	60～80kg/10a
ほうれんそう	60～80kg/10a	アスパラガス	40～80kg/10a
ごぼう	40～60kg/10a	えだまめ	10～40kg/10a
なす	60～100kg/10a	大豆	10～30kg/10a
ピーマン	80～120kg/10a	こんにゃく	40～60kg/10a

農薬効果

袋裏面の内容をご確認下さい。

適用病害虫・雑草の範囲

＜平成 20 年 1 月現在の登録内容です＞

＜粒状／防散／粉状＞

作物名	適用病害虫・雑草名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	石灰窒素を含む農薬の総使用回数
水稲	ユリミミズ	40～60kg/10a	は種前又は植付前	1 回	散布後土壌混和	－
	ザリガニ スクミリンゴガイ	20～30kg/10a	植代前		散布　荒起し後 3～4cm に湛水し、3～4 日後全面に散布、3～4 日放置後植代を行う。（漏水を防止すること）	
	スクミリンゴガイ		刈取後（水温 15℃以上の時期）		散布　3～4cm に湛水し、1～4 日後全面に散布、3～4 日放置する。（漏水を防止すること）	
	水田一年生雑草	50～70kg/10a	は種前又は植付前		散布	
	ノビエの休眠覚醒（湿田および半湿田）	40～50kg/10a	水稲刈取後 1 週間以内		全面散布	
れんこん	スクミリンゴガイ	60～100kg/10a	植付前		散布後土壌混和（7 日間以上放置後植付を行う）	
野菜類 豆類（種実） いも類	センチュウ類	50～100kg/10a	は種前又は植付前		散布後土壌混和	
麦類	一年生雑草	50～70kg/10a	は種前		散布	
はくさい キャベツ	根こぶ病	100～200kg/10a	は種前又は植付前		散布後土壌混和	
桑	カイガラムシ類 胴枯病	温湯 10ℓ当たり 400～800g/10a	7 月下旬～10 月上旬		上澄液を株又は枝条の基部に散布する。	

＜防散／粉状＞

作物名	使用目的	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	石灰窒素を含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
ばれいしょ	茎葉枯凋	茎葉黄変期	10～15kg/10a	100ℓ/10a	1 回	茎葉散布（上澄液）	－
				－		茎葉散布	

土づくり

作物名	施用量	施用方法
水稲	収穫後の稲ワラ 500kg 当たり 10～20kg/10a	年内に稲ワラの上に散布してすぐにすき込む（遅くとも 3 月下旬一田植えの 2 ヶ月前位まで）元肥は通常通り
麦	収穫後の稲ワラ 500kg 当たり 20kg/10a	二毛作水田で収穫後、稲ワラ腐熟と麦の元肥をかねて
野菜類 大豆	スイートコーン、ソルゴー、スダックスなど 4～6t 又は麦わら 600kg 当たり 野菜類；80～100kg/10a　大豆：20～40kg/10a	

●夏季に有機物と石灰窒素を施用し、全面マルチを行う事で、太陽熱による「熱消毒」と石灰窒素による「土づくり」のW効果が得られます。

製造：電気化学工業株式会社

2008.3 月発行 .ME. 石商 - 汎

●袋裏面の「使用上の注意」をよく読んで安全にお使いください。